

# 令和5年度事業報告書

近年ビジネス系学科への志望者が減少していますが、学生数を維持するために、今年も家庭の経済的な負担を軽減する目的で“高知で学んで高知で働く”をスローガンとして、学生募集に力を注いだ。

昨年度に比べて公務員ビジネス科はほぼ同じ、コンピュータ会計科及びITビジネス科は若干減少でした。医療情報管理科は昨年と同様に非常に少なかった。高知県の医療事務系の学科の学生数は減少しているとの報告があるので、今後も厳しい状況は続くと思われる。そのため2025年度より学科の編成を検討する予定です。

全体の入学者は令和4年度65名より10名減少した。

近年の傾向として精神的に弱い学生が増えているようで、5月のゴールデンウィーク明けまたは夏休み明けに登校できなくなり、休学または退学する学生が増えています。これらの対策のために、クラス運営や学生たちへの細かい対応が求められています。

高知県は特に公務員への希望が多いことから、今年も公務員ビジネス科の学生数増加を目指した。当校の特徴である1年課程の魅力と奨学金の対象学科とであることや近年の合格実績（3年連続1次試験合格率100%）もアピール材料としている。

2年課程のコンピュータ会計科、ITビジネス科、医療情報管理科については、学科の特徴および魅力を再認識してもらい、今後も学生数を安定確保して優れた人材を高知県に輩出するように努力を続ける。

就職率については、どの学科も好調で令和5年度卒業生は就職率98.2%となった。特に当校の特徴である高知県内への就職が大半を占めている。

全学科の就職率は過去10年連続で年度末実績98%以上となっている。

## 令和5年4月 入学者数

	男	女	計
コンピュータ会計科	10	5	15
医療情報管理科	0	2	2
ITビジネス科	13	7	20
公務員ビジネス科	11	7	18
合計	34	21	55

## 令和6年3月 卒業者数

	男	女	計
コンピュータ会計科	12	7	19
医療情報管理科	0	5	5
ITビジネス科	6	8	14
公務員ビジネス科	9	7	16
合計	27	27	54

学校法人土佐明青学園  
土佐情報経理専門学校